

船舶事故等調査報告書

平成23年1月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第47号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年5月15日 07時40分ごろ	
発生場所	鹿児島県奄美市山間港戸玉地区 嘉徳二等三角点から真方位053°3,600m付近 (概位 北緯28°14.1' 東経129°26.0')	
事故等調査の経過	平成22年8月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 明彦丸、498トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 140088、株式会社三起海運</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底擦過傷	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか5人が乗り組み、捨石約1,000tを積載し、船首約2.0m、船尾約3.8mの喫水で、戸玉地区へ入航するため南西進中、平成22年5月15日07時40分ごろ、船底が浅所に接触したような軽い衝撃を感じた。</p> <p>本船は、そのまま航行を続けて入航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の末期、海面 平穏</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、戸玉地区へ入航するため南西進中、GPSプロッターで船位の確認を行っていなかったものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、戸玉地区へ入航するため南西進中、GPSプロッターで船位の確認を行っていなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	